

第3学年商業科 シラバス（商業）科

愛媛県立大洲高等学校

教科	商業	科目	課題研究（作品制作）	学年	3	類型	商業科
単位数	2	教科書		出版社			

学習の到達目標

ビジネスに関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、より専門的な知識と技術の進化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や、自発的・総合的な学習態度を育てます。

授業の概要

フォトショップ・エレメンツなどのグラフィック用アプリケーションソフトを活用して、パッケージデザインやポスターの作成を行います。また、パソコンを使って、ビデオを編集する方法についても学びます。

評価の観点・方法

次の3つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとめりに、下記の評価項目により観点ごと総括した評価結果を合計して、それを基に学期末・学年末に総括（評定）します。

	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決や目標達成に必要な知識を身に着けているか。 提出物（課題、レポート等） 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的・積極的に問題解決にむけて取り組んでいる。 自ら取り組んだ課題を的確に分かりやすく表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動への参加の態度 課題等の提出状況 出席状況
評価の対象	課題・レポート	作品評価、プレゼンテーション	課題プリントなどの提出物、授業時の積極性など
備考	<ul style="list-style-type: none"> 観点別学習状況は3段階で表し、3段階の表示は、A、B、Cとし、科目の目標に基づきその達成状況を「十分満足できる」：A、「おおむね満足できる」：B、「努力を要する」：Cとして評価します。 「評定」は、上記「観点別学習状況の評価」を総括し、その結果を5段階で表します。 <p>5 … 十分満足できると判断できるもののうち特に程度の高いもの 4 … 十分満足できると判断できるもの 3 … おおむね満足できると判断できるもの 2 … 努力を要すると判断されるもの 1 … 一層努力を要すると判断されるもの</p>		

年間学習計画

学期	単元	学習内容とねらい（内容のまとめりごとの評価規準）	定期考査
1学期	1 オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 自らの課題を振り返り、適切な目標設定を行う。 	
	2 学習年間計画作成	<ul style="list-style-type: none"> 年間計画を作成し、1年間のスケジュールを自己管理しながら、継続的な取り組みを図る。 	
	3 作品制作について	<ul style="list-style-type: none"> 様々なソフトウェアやマルチメディアコンテンツを積極的に活用する。 1学期の反省 	
2学期	4 作品制作について	<ul style="list-style-type: none"> 様々なソフトウェアやマルチメディアコンテンツを積極的に活用する。 	
	5 各種コンテストに応募	<ul style="list-style-type: none"> 応募するコンテストに向けた作品制作 2学期の反省 	
3学期	6 課題研究発表会準備	<ul style="list-style-type: none"> 課題研究発表会の準備 プレゼンテーションの作成等 	
	7 課題研究発表会	<ul style="list-style-type: none"> 課題研究発表会の実施 	
	8 まとめと反省	<ul style="list-style-type: none"> 1年間の反省 	

第3学年商業科 シラバス（商業）科

愛媛県立大洲高等学校

教科	商業	科目	課題研究（資格取得）	学年	3	類型	商業科
単位数	2	教科書		出版社			
副教材	全商検定試験問題集（簿記、ビジネス文書、珠算・電卓、情報処理、商業経済）						

学習の到達目標

ビジネスに関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、より専門的な知識と技術の進化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や、自発的・総合的な学習態度を育てます。

授業の概要

これまでに学習した知識・理解の習得を確認しながら、上級資格取得を目指します。

評価の観点・方法

次の3つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとめりごとに、下記の評価項目により観点ごと総括した評価結果を合計して、それを基に学期末・学年末に総括（評定）します。

	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
評価規準	<ul style="list-style-type: none"> 確認テスト 検定模擬問題 各分野の基礎的・基本的な知識・技能を習得しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> 主体的・積極的に問題解決にむけて取り組んでいる。 自ら取り組んだ課題を的確に分かりやすく表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動への参加の態度 課題等の提出状況 出席状況
評価の対象	単元確認テスト	単元確認テスト	課題プリントなどの提出物、授業時の積極性など
備考	<ul style="list-style-type: none"> 観点別学習状況は3段階で表し、3段階の表示は、A、B、Cとし、科目の目標に基づきその達成状況を「十分満足できる」：A、「おおむね満足できる」：B、「努力を要する」：Cとして評価します。 「評定」は、上記「観点別学習状況の評価」を総括し、その結果を5段階で表します。 <p>5 … 十分満足できると判断できるもののうち特に程度の高いもの 4 … 十分満足できると判断できるもの 3 … おおむね満足できると判断できるもの 2 … 努力を要すると判断されるもの 1 … 一層努力を要すると判断されるもの</p>		

年間学習計画

学期	単元	学習内容とねらい（内容のまとめりごとの評価規準）	定期考査
1学期	(1) 目標設定 (2) 形式別演習 (3) 検定試験	<ul style="list-style-type: none"> 自らの課題を振り返り、適切な目標設定を行う。 6月9日（日）日商簿記検定試験 6月16日（日）全商ビジネス計算実務検定試験 6月23日（日）全商簿記実務検定試験 6月30日（日）全商ビジネス文書実務検定試験 1学期の反省 	
2学期	(1) 目標設定 (2) 形式別演習 (3) 検定試験	<ul style="list-style-type: none"> 適切な目標設定を行う。 9月22日（日）全商情報処理検定試験 11月10日（日）全商ビジネス計算実務検定試験 11月17日（日）日商簿記検定試験 11月24日（日）全商ビジネス文書実務検定試験 2学期の反省 	
3学期	(1) 目標設定 (2) 形式別演習 (3) 検定試験	<ul style="list-style-type: none"> 適切な目標設定を行う。 1月19日（日）全商情報処理検定試験 1月26日（日）全商簿記実務検定試験 2月2日（日）全商商業経済検定試験 2月23日（日）日商簿記検定試験 1年間の反省 	

第3学年商業科 シラバス（商業）科

愛媛県立大洲高等学校

教科	商業	科目	課題研究（商品開発）	学年	3	類型	商業科
単位数	2	教科書		出版社			

学習の到達目標

自らが課題を設定し、その解決を図る一連の研究活動のなかで、問題解決能力や創造的学習態度を育てるとともに、その成果を発表する機会を通して、表現力やコミュニケーション能力を養う。

授業の概要

- 1 地域の調査を通して、地域の現状や課題を把握し、地域創生に向けた活動を展開します。
- 2 学校の内外において、実践的・体験的な学習を行います。
- 3 グループによる探究活動やプレゼンテーション演習を行い、主体的かつ協働的に取り組み、その成果を的確に表現する力を養います。

評価の観点・方法

次の3つの観点に基づき、各学期ともに定期考査までの学習内容のまとめりごとに、下記の評価項目により観点ごと総括した評価結果を合計して、それを基に学期末・学年末に総括（評定）します。

	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
評価規準	・実践的、体験的な活動を通して、課題解決に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けることができている。	・実践的、体験的な活動を通して、課題解決に必要な考察を深めることができている。 ・自らの考えを他者に的確に伝えることができている。	・地域の現状や課題を把握し、地域創生に向けた取組について理解しようとしている。 ・主体的な態度で、グループ活動や実習などに参加している。
評価の対象	・提出物（課題、レポート等） ・プレゼンテーション演習 ・実習態度	・グループ活動	・出席状況 ・授業態度
備考	<p>・観点別学習状況は3段階で表し、3段階の表示は、A、B、Cとし、科目の目標に基づきその達成状況を「十分満足できる」：A、「おおむね満足できる」：B、「努力を要する」：Cとして評価します。</p> <p>・「評定」は、上記「観点別学習状況の評価」を総括し、その結果を5段階で表します。</p> <p>5 … 十分満足できると判断できるもののうち特に程度の高いもの 4 … 十分満足できると判断できるもの 3 … おおむね満足できると判断できるもの 2 … 努力を要すると判断されるもの 1 … 一層努力を要すると判断されるもの</p>		

年間学習計画

学期	単元	学習内容とねらい（内容のまとめりごとの評価規準）	定期考査
1学期	1 ガイダンス ・商品開発事例研究 ・大洲市の特産品や産業について	・全国の高等学校における商品開発事例研究に意欲的に取り組んでいる。 ・大洲市の特産品や産業について理解している。 ・大洲市役所商工産業課との連携を図ることで官民学の役割を理解し、地域に貢献することを旨とした活動について考えている。	
	2 市場調査	・アンケートの実施・分析を行い、集計結果を適切に処理している。 ・地域課題の現状を把握し、その解決方法を考察している。	
	3 商品開発Ⅰ ・新商品の開発	・意欲的に新商品の考案をしている。 ・試作や検証を積極的に行い、消費者ニーズへの対応に取り組んでいる。 ・地元業者との連携を図り、実現可能な商品開発を進めている。	
2学期	4 商品開発Ⅱ ・新サービスの開発	・意欲的に新サービスの考案をしている。 ・試作や検証に積極的に行い、消費者ニーズへの対応に取り組んでいる。 ・地元業者との連携を図り、実現可能な商品開発を進めている。	
	5 成果発表 ・発表 ・評価 ・提言	・プレゼンテーション演習を通して、主体的かつ協働的に取り組み、その成果を的確に表現する力が身に付いている。 ・地元業者や大洲市に提言し、地域の一人として地元に貢献することを旨とした活動ができている。	